

ブログの紹介(20240401-20240430)

2024年

- 4月30日 ファミリーマートが生成AIで業務を50%削減
- 4月30日 令和5年度(2023年度)知的財産活動調査結果の公表
- 4月29日 発明の定義、先使用権の条文など変えた方が良い
- 4月29日 生成AIが起爆剤となって、製造業でのデータ活用が加速
- 4月28日 「知的財産推進計画2024」に向けた検討
- 4月28日 事業会社からのスタートアップ創出を促すカーブアウトの戦略的活用
- 4月27日 特許情報に係る商用データベースの機能水準
- 4月26日 IPランドスケープの仮想実施事例
- 4月26日 知財・無形資産の投資・活用を推進するためのチェックリスト
- 4月25日 先使用権についての若干の安心材料
- 4月24日 AIの利活用の拡大に伴い進歩性の考え方を変更すべきか
- 4月23日 AI時代の知的財産権検討会中間とりまとめ(案)について
- 4月22日 AIを利活用した創作について
- 4月22日 東レは、材料開発のDXやMIでは世界のトップレベル
- 4月21日 企業・研究機関の34%が創作過程でAIを活用
- 4月20日 営業の7割が生成AIを活用している日清食品
- 4月20日 AI事業者ガイドライン(第1.0版)決定
- 4月20日 「大学経営とDX」、「生成AIで授業が変わる」
- 4月19日 文化庁が「AIと著作権に関する考え方について」の概要を公表
- 4月18日 オープンイノベーションに向けた大学向け契約書解説パンフレットとマナーブック
- 4月17日 特許データの内容分析と生成AIの活用
- 4月17日 CHATGPTの日本語処理能力が従来の3倍に
- 4月16日 日本の産業におけるイノベーションの専有可能性と技術機会の変容;1994-

2020

- 4月15日 「特許法講義」「田村特許法学」の到達点がこの1冊で学べる!
- 4月14日 令和4(ネ)10055(特定加熱食肉製品) 除くクレーム
- 4月13日 第19回知的財産分科会の議事要旨と速記録
- 4月12日 市場・戦い方・連携相手を見極めるIPランドスケープマニュアル
- 4月11日 新規性喪失の例外(グレース期間)の利用の実態とその影響
- 4月10日 読売新聞とNTTが生成AIのあり方に関する共同提言を発表
- 4月9日 事例から学ぶ 商標活用ガイド2024
- 4月8日 日本の国際競争力を高める「用途発明」
- 4月7日 古河電工の知的財産報告書2023
- 4月7日 高砂香料の知的財産報告書2023-2024
- 4月7日 中国電力「エネルギーグループ知的財産報告書2024年」
- 4月6日 予測可能性の高い先使用権制度
- 4月6日 グローバル知財戦略フォーラム2024開催報告アップ
- 4月5日 生成AIがDXを加速させる

- 4月 5日 アートやデザインなどの表現分野の知的財産・法務＝表現法務
- 4月 5日 産学連携の変化と企業の知財契約担当者
- 4月 4日 DXのトップランナー、中外製薬の生成AI活用
- 4月 4日 侵害予防調査について
- 4月 3日 20年以上前に公知となっている古い技術を探す
- 4月 2日 公然実施が認められたシュープレス用ベルト事件
- 4月 2日 特許出願非公開制度の施行
- 4月 1日 先使用権制度を巡る対立
- 4月 1日 「TRANSFORMER」後継期待の「RETNET」を活用した独自LLM